

## 大手企業出身の顧問・アドバイザー新規登録者数が前年比 3.7 倍！

### 50 歳からのセカンドキャリアで中小企業支援を目指すミドル・シニアが急増

企業とシニア人材のマッチングによって、企業が抱える様々な経営課題を解決する『生涯プロフェッショナル』事業を推進する株式会社クオリティ・オブ・ライフ（本社：東京都千代田区、代表取締役：原 正紀、以下 QOL）は、2018 年度（2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日）に新たに登録があった関東近郊エリアのシニア専門家数は 408 名と、前年（108 名）に比べ 3.7 倍に急増しました。

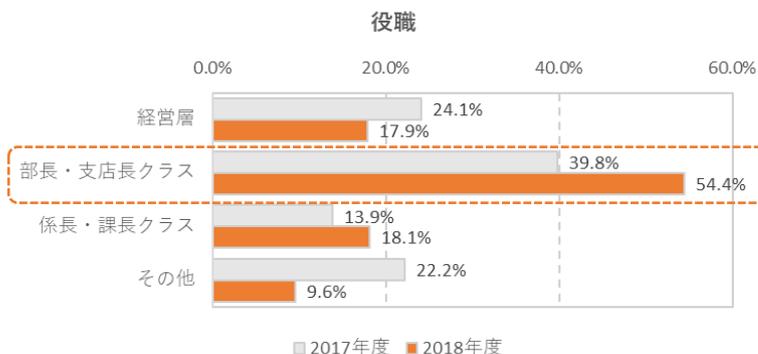
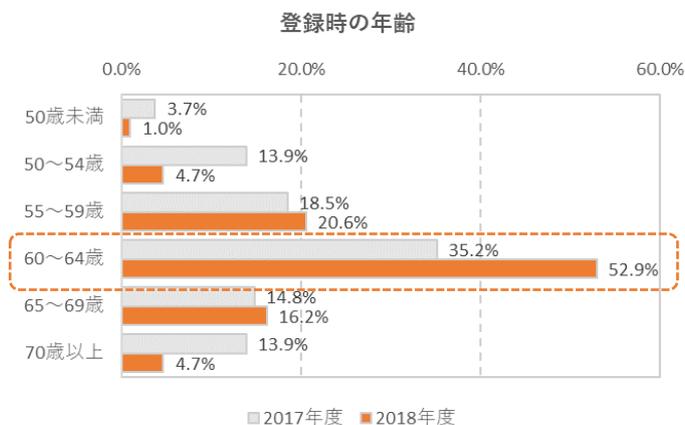
#### 【定年前後の 60～64 歳の登録者の割合が 15 ポイント以上増加】

『生涯プロフェッショナル』は、企業の経営課題に特化した人材活用サービスとして、「大手企業を中心に一つの専門分野で 10 年以上の職歴を持つ」専門家が 4,000 名以上登録しています。2018 年度に新規登録者の特徴は以下の通りです。

**【登録時の年齢】**：「60～64 歳」が 52.9%と半数を占めています。2017 年度に比べると、同じ層の割合が 15 ポイント以上高く、60 歳あるいは 65 歳の定年のタイミングで次のキャリアへの活動を行うシニアが多く見られます。

**【最終経歴での役職】**：「部長・支店長クラス」が 54.4%で突出して高くなっています。「経営層」（17.9%）を加えると、現場と経営・マネジメントの経験を持つ人材が 7 割以上占めています。

『生涯プロフェッショナル』事業は、専門家による企業の現場にコミットした実務型支援を目指しており、今後も多くの領域でシニアならではの即戦力の高い人材の専門家登録を促進すると同時に、中小企業の経営課題解決に向けたマッチングを強化してまいります。



## 【シニアの現場知識や経験で経営課題の解決を目指す、『生涯プロフェッショナル』とは】

労働力の減少や少子化の問題を抱える日本では、構造的な労働者不足が懸念され、企業の成長に欠かせない人材の確保がますます困難となっています。一方、ミドル・シニア層はその人口比率が高まり、生涯を生き活きと働き続けることで、社会のコストにならず利益を生み出す側にいるための努力や取り組みが重要となっています。

そうした背景の中、QOLは2016年7月に企業の様々な経営課題を解決するため、主に50歳以上のセカンドキャリアを志向する大企業のOB・OG専門家を活用した顧問・アドバイザー紹介サービスとして、『生涯プロフェッショナル』事業を開始し、現在では約4,000名が専門家として登録をしています。

さらに登録している専門家の中から“事業サポーター”を募り、同事業の強化・拡大に向けて、経験豊かな専門家として深く関わってもらう体制づくりを行っています。



■『生涯プロフェッショナル』のサービスの詳細はこちらより：<https://2nd-pro.com/>

## 【株式会社クオリティ・オブ・ライフについて】

クオリティ・オブ・ライフは、2006年の設立以来、「QOL＝個人の人生の充実」という視点から、人と組織の活性化をサポートしてきました。経済産業省や中小企業庁、東京都・大阪府等が実施する「企業と人材を結ぶ公共事業」に数多く携わり、主に採用・就職・育成の分野において、学生、既卒者、社会人向けに独自のキャリア教育から就職支援、社内教育まで広く事業を展開しています。

さらに、2014年の全国中小企業団体中央会「地域中小企業のシニア人材確保・定着支援事業」受託を機に、大手企業出身者の知見を活かし、企業の経営課題解決の支援にも取り組んでいます。

■クオリティ・オブ・ライフのホームページ：<https://www.qol-inc.com/>

### 【本リリースおよび『生涯プロフェッショナル』に関するお問合せ】

株式会社クオリティ・オブ・ライフ 担当：原、山田

■TEL：03-3526-6751 ■メール：[info@2nd-pro.com](mailto:info@2nd-pro.com)